

稽古照今の

オリンピック

オンライン公開講座

オンデマンド
(録画)配信

オリンピックの理念と歴史、
近代オリンピックの功罪、
アスリートの価値とサポートについて考察。
日本社会への影響やアスリートの役割と
価値の変化を通じて、未来の展望を探ります。

コーディネーター：神事 努（國學院大學人間開発学部 健康体育学科准教授）

【第1回】「オリンピックを理念がある「ムーブメント」として捉えてみませんか？
～スポーツを通じた教育的意義、価値、人間形成に着目して～」

講師：青柳 秀幸（國學院大學人間開発学部 健康体育学科助手）

【第2回】「オリンピックにおけるアスリートの価値とサポート
～パリ2024オリンピックにおける現地での活動を通じて～」

講師：渡辺 啓太（國學院大學人間開発学部 健康体育学科准教授）

【第3回】「近代オリンピックの功罪
～日本で再びオリンピックを開催する必要があるのか？～」

講師：備前 嘉文（國學院大學人間開発学部 健康体育学科教授）

申込締切：10月24日(木)

配信期間：9月24日(火)～10月31日(木)まで

受講料：4,500円

申込：右記QRコードからお申込みください



【問合せ先】
國學院大學 エクステンションセンター
〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28
☎ 03-5466-0270
✉ jigyoku@kokugakuin.ac.jp

もっと日本を。もっと世界へ。



國學院大學

講師・各講座のご紹介

第1回

オリンピックを理念がある「ムーブメント」として捉えてみませんか？
～スポーツを通じた教育的意義、価値、人間形成に着目して～



講師

青柳 秀幸（國學院大學人間開発学部 健康体育学科助手）

概要

本来〈オリンピック〉には、競技大会を遥かに超えた「理念」があるムーブメントとしての性質があります。それでは、その目的は一体何なのでしょう？なぜ、スポーツが用いられているのでしょうか？本講座では、主に創始者であるピエール・ド・クーベルタンの願いや言葉、東京1964大会を契機に展開されたオリンピックの理念の普及活動を手がかりに探ります。その試みを通じて現在を問い、一緒に未来を展望していきましょう。

第2回

オリンピックにおけるアスリートの価値とサポート
～パリ2024オリンピックにおける現地での活動を通じて～



講師

渡辺 啓太（國學院大學人間開発学部 健康体育学科准教授）

概要

オリンピックでは常に多くのアスリートがベストパフォーマンスを発揮することを目指し、卓越した成果を上げたアスリートの活躍は華やかに報じられて注目を浴びます。一方で、社会におけるオリンピックの価値やアスリートの存在意義は時代とともに変化し、IOCまたは新たなロードマップとして「オリンピック・アジェンダ2020+5」を2021年に示しています。その中でアスリートが果たす役割や価値、意義とその変化について、パリ2024オリンピック現地での実際のサポート活動を踏まえて、みなさんと考えていきたいと思います。

第3回

近代オリンピックの功罪

～日本で再びオリンピックを開催する必要はあるのか？～



講師

備前 嘉文（國學院大學人間開発学部 健康体育学科教授）

概要

近代オリンピックは国際交流やスポーツ復興、経済効果をもたらす一方で、財政負担や環境破壊、社会的影響、商業化の問題も抱えています。日本でもこれまで夏季2回、冬季2回の計4回オリンピックが開催されましたが、オリンピックの開催が日本社会にもたらした影響を整理しながら、今後日本においてオリンピックを開催することの是非について考えていきたいと思います。